

やんばる Endemic Garden プロジェクト

1. 概要

国頭・大宜味・東村のやんばる3村は、地域の人々の温かさや、豊かな自然環境とその自然と密接に関わりあう文化の素晴らしさが残る一方、過疎化が進む地域でもある。

やんばる地域を含む世界自然遺産登録を目指す取組みは、同地域が世界的な注目を集める機会である。

地域の人々が観光客とつながり、観光で得られるメリットを享受し、地域の観光産業を発展させるためには、地域の人々と観光客等をつなげるランドオペレーターが必要である。

今回、本助成を受け、やんばる地域において旅行商品のモデルプランの開発を行った。

2. 実施内容

1) 地域限定旅行社を設立

2019 年 6 月 13 日「合同会社 Endemic Garden H」を登記し、2019 年 8 月 1 日地域限定旅行業務について沖縄県知事の登録を受ける。

2) 旅行商品の開発

地域住民と協働した体験プログラムとモデルプランの開発と実施

・モデルプラン 1 「大人が本気でやんばるもー遊び」

実施日時 2019 年 8 月 24 日(土)14 時～8 月 25 日(日)12 時

体験プログラム

1) 川遊び | ガイドブックにはのってない地元の川

おじいやお父が子供の時に遊んでいた川で地元民と一緒に遊んじゃいます！

2) BBQ | 地元食材盛りだくさんの海辺の BBQ！

採れたての魚や川エビ、野草にハイケイ・・・やんばるには食べ物がいっぱい

そんなワイルドな食材をワイルドに BBQ にしてくれるのは地元の有志たち。最後はドラム缶風呂に浸かって海辺の星空浴で極上の癒しを

3) 朝食 | お腹にやさしい薬草がゆ！

食べすぎ呑みすぎのダメージを癒す、おばあ直伝の薬草がゆを地元のおばちゃんと一緒に簡単調理

4) 散策 | 森林セラピーガイドと癒しの森散策

国頭村は沖縄県内唯一の森林セラピー基地、その癒しの効果は科学的に実証済み！命薬(ぬちぐすい)の森で存分に癒されください。森の癒しの効果は、1カ月以上あるとか・・・

(実施写真)

1)川遊び |



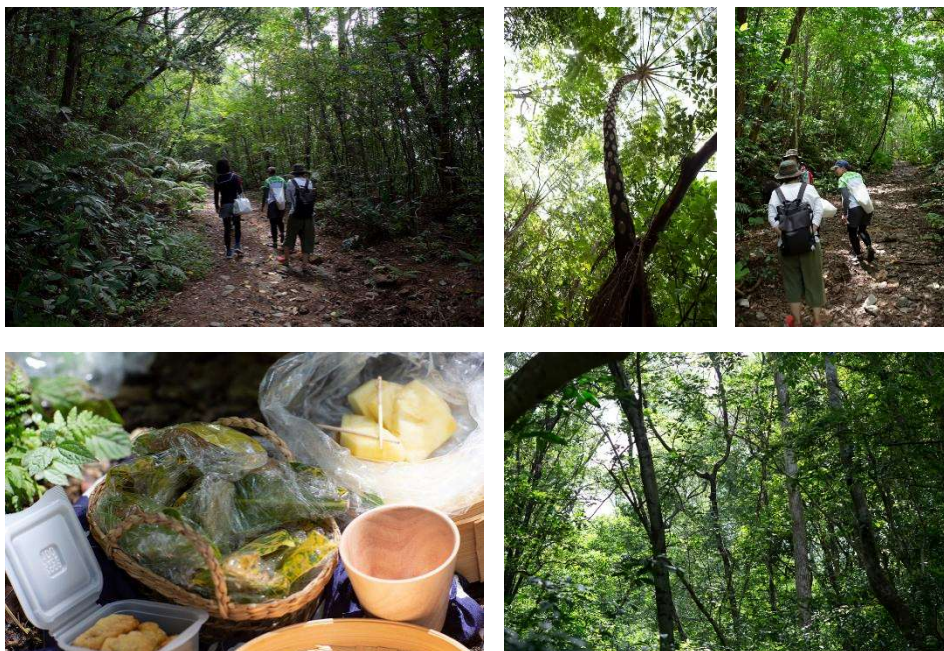
2)BBQ |



3)朝食 |



4) 散策 |



・モデルプラン 2 「琉装着付け体験」

実施日時 2019年10月13日(日) 12:00～21:00

体験プログラム

地元美容室による着付け体験

所要時間約 30 分(着付け 15 分、自由撮影15分)での実施

(参加イメージ写真)

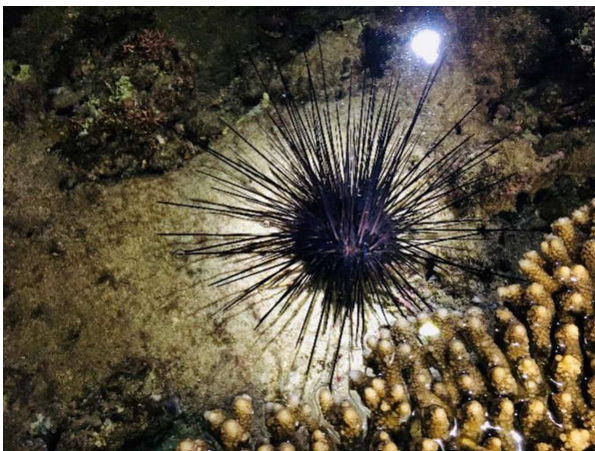


・モデルプラン3「イザイ漁」

実施日時 2019年10月29日(火)深夜干潮時に実施
体験プログラム

地元のおじいによる地元海岸の夜のイノー歩きと生き物観察。

(実施写真)



・体験プログラム “アンマーのいわれ食弁当”の開発

地元の食材と昔ながらの調理法を取り入れたオリジナル弁当



・体験プログラム 地元の木の実、木材の端材を使ったクラフト体験



新聞にも取り上げられた。

琉球新報ほろほろ 2019/10/6 26 面より抜粋

・体験プログラム 集落散策

集落内の遺構などをおして、自然と向き合ってきた先人たちの知恵や歴史を知ることができる。

ガイドは集落の住民が務めるので、地域の方々と自然と交流が生まれる。

2つの集落にて集落散策を造成した。その他の候補集落についても造成中。



・その他の体験プログラム <計画進行中>

○手仕事体験

在来植物(アダン、マーニ等)を使った草玩具づくりや
草木染め(ウコン、フクギ等)を体験することで、
オリジナルのお土産を作ることができる。



○食の体験

地元食材をふんだんに使った食事を提供する。
例えば、地元のウコンとアタイグワで採れた野菜を
使ったアタイグワカレー、
地元のいわれ食(ノビルのヒラヤーチーなど)等
オリジナルドリンク(例、ターメリックラテ)



3) オウンドメディアの構築

旅行商品等を紹介及び販売するため、自社のWEB サイトにて多言語化を進めている。

<https://endemicgarden.jp/>

4) イメージ動画の制作

集落の魅せ方・PR 研究のために静止画・動画の撮影を行った。

5) 限界集落にみた可能性

地域の観光資源(自然環境、祭事、暮らし文化、人の温かさ等)は地域の宝である。観光客と地域住民をつなぎ、
観光で得られる恩恵を地元還元することで、過疎や担い手不足など地域の課題を解決していきたい。それが、
地域の宝を持続可能なカタチで受け継ぐことにつながる。そのために、地域の観光資源を掘り起こし、やりがいのある
仕事、魅力的な商品として磨き上げ、来ていただきたいお客様へとつなげていくことを考えている。

今回のご支援を受け、旅行商品の開発のため、やんばる 3 村の各集落を巡り、集落に関わる人々との交流を深め
る中で、隠れた魅力の発見があるとともに多くの課題が浮き彫りになってきた。

現在、国頭村内の地域住民及び支援企業の協力のもと、地域資源を活用した体験型の宿泊事業を進めている。
私たちはこの事業を通じて、「持続可能なエリアマネジメント」を実践しその土地固有の景観・歴史文化資源を守り
次世代に繋いでいく道しるべになるべく取り組んでいる。

3. 謝辞

今回のプロジェクトを進めるにあたり「2019 年度おきぎんふるさと振興基金」のご支援をいただきありがとうございました。ご支援を受けたことで、多方面での活動ができ、多くの方々と繋がる機会を得て、地域集落全体を巻き込んだプロジェクトを始動することができました。今後もやんばる地域の古き良き文化を遺し、地域振興に繋がる事業を進めてまいります。関係者一同、心より感謝申し上げます。